

## 高齢者虐待はSOSのサインです ～ひとりがかかえこまず、まず相談をしましょう～

高齢化が進んだ近年、介護の需要が高まる一方で、高齢者に対しての虐待と思われる事案が増えています。虐待を未然に防ぐため、高齢者虐待について正しく理解しましょう。

### 高齢者虐待とは

高齢者虐待には大きく5つの種類があります。

身体的虐待	ベッドにしばりつける、たたく、ける等の暴力
介護・世話の 放棄・放任	食事を与えない、入浴させない、おむつを交換しない、 受診させない
心理的虐待	怒鳴る、ののしる、悪口を言う、無視する
性的虐待	性的な嫌がらせや強要
経済的虐待	必要なお金を渡さない、年金や預金を本人に無断で使用する

### 虐待の原因

高齢者の認知症の進行や、寝たきりとなることなどで介護の負担が重くなり、介護者が心身ともに疲労して、追いつめられた気持ちになることで発生したり、気がつかないうちに、不適切な介護になったりしていることもあります。

### 早期発見のために

虐待を早期に発見し、深刻な事態を防ぐためには高齢者や介護者への地域の温かい見守りや支え合い、介護や認知症への正しい理解が必要です。

### 介護をしている人へ

一人で、または家族だけでがんばり過ぎていませんか？一人で悩まず、ケアマネジャーや地域包括支援センターへ相談ください。

### 地域の皆さんへ

地域には、高齢者虐待に限らず、認知症などで困っている高齢者やその家族がいるかもしれません。いつもと様子が違うなと思ったら、地域包括支援センターに相談ください。本人とその家族だけで介護を抱え込まず、地域の人と一緒に、みんなで高齢者を見守りすることで虐待が発生しないようにしましょう。

☆町では、実際に介護をしている人や介護に関心がある人などが悩みや不安を話せる場所があります。ぜひ気軽に参加ください。

#### ○介護者家族の会 智頭のつどい

介護をしながらイライラすることや困ることはありませんか。アドバイザーに相談することで気持ちが楽になることもあります。

【日時】 毎月第2水曜日  
午後1時30分～3時  
3月は13日(水)

【場所】 ちえの森 ちづ図書館

【アドバイザー】

認知症の人と家族の会

鳥取県支部代表 吉野 立 氏

#### ○オレンジカフェ

物忘れなどの不安があっても参加できる集いの場です。出入りは自由です。

【場所】 ひだまりホール  
毎月2回 午前11時30分～  
3月は15日(金)・18日(月)

【参加費】 無料・飲み物代100円

【場所】 山形第一地区公民館  
毎週第3木曜日  
3月は21日(木) 午前10時～

【参加費】 100円

問合せ先 智頭町地域包括支援センター ☎75-6007